



第44号

平成28年11月15日

# むらかみ

市議会だより



|                  |          |
|------------------|----------|
| 27年度一般会計決算審査     | 2～3ページ   |
| 市政を問う!! 13人が一般質問 | 4～11ページ  |
| 委員会の審査報告         | 12～14ページ |
| 第3回定例会議決結果       | 15～17ページ |
| 議会の取り組み          | 18ページ    |
| 閉会中事務調査          | 19ページ    |
| インタビュー           | 20ページ    |

## 市民の宝 輝く瞳

八幡宮祭典の奉納相撲

(山北地区 勝木)

八幡宮境内で例年9月中旬に開催される伝統の奉納相撲。地元の山北相撲連盟の選手を中心に開催されていましたが、今年からは小学生のちびっ子力士も大会に加わり、例年になく盛大に開催されました。

# その成果を採る

27年度の一般会計歳入歳出決算認定は、議長を除く全議員で構成される「一般会計予算・決算審査特別委員会」に付託され、慎重に審査されました。審査は3日間に渡り行われ、多くの質疑がありました。特別会計の決算審査内容は、12～14ページに掲載しています。

## 総務文教分科会

### スーパー食育

#### スクールの成果は

【歳入】

・寄付金

問 ふるさと納税寄付金の活用希望5項目の内訳は。

答 「市長が進めるまちづくりにおまかせ」に1409件、2770万円。「美しい自然環境等景観の整備保全」に1274件、2310万円。「芸能文化スポーツの振興」に224件、420万円。「将来を担う人材の育成」に857件、1670万円。「健康で安心なくらしづくり」に552件、1080万円です。

・分担金

問 ことばここの相談室経費負担が増えている理由

答 関川村、粟島浦村からの

受け入れであり、ことばここの相談室の一部改修工事費と職員1人の増員によるものです。

【歳出】

・教育費

問 スーパー食育スクール事業を、文科省のモデル事業として村上小学校で実施しましたが、成果は。

答 2年間にわたって取り組み、旬の食材や、赤・黄・緑の食材、栄養素という言葉を用いて、1年生でも関心を



学級活動での食育指導(村上小学校)

持つて話をしている状況を見ると、成果があったと思えます。また、パンフレットの発行、講演会などの実施により、保護者・地域の方にも食育の大切さを啓発できたと思います。そして、終わったあとも県内外から栄養教諭を中心に講話を求められ、全国に情報を発信しています。

## 市民厚生分科会

### 民生委員確保へ

#### 取り組みを

【歳入】

・市税

問 納付期限から5年経過で時効となりますが、未納者へはどのように対応されていますか。

答 最初に督促状、次に催告状を送付、その後も納付されない場合は、生命保険や預金等の財産調査を行ったのちに差押えをすることとなります。

【歳出】

・総務費

問 防犯灯のLEDへの交換はどの程度進んでいますか。



集められた不法投棄物(諸上寺公園)

答 市内にある約8800灯のうち、27年度末までに364灯がLEDとなっています。

・民生費

問 民生委員の報酬の増額など、市独自の取り組みはありますか。

答 民生委員の活動報償費は県と市でそれぞれ支払っています。増額については、法律の規定もありますので、今後研究したいと思えます。

・衛生費

問 指定管理となっている3カ所の火葬場で、山北火葬場の指定管理料が一番高くなっているのはなぜですか。

答 火葬場の運営は、指定管理料と火葬料収入で賄っており、山北火葬場は利用され

# 27年度 一般会計決算 341億円

る方が少ないことによるものです。  
**問** 不法投棄に対して、どのような対策がとられていますか。  
**答** 年に数回の不法投棄。パトロールの他、普段のながらパトロール、市民からの情報提供により対応しています。

## 経済建設分科会

### 住宅リフォーム事業補助金の有効活用は

【歳出】  
 ・商工費

**問** 住宅リフォーム事業補助金で、昨年度は175件の抽選漏れがあり、今年の当初予算では6千万円に予算を拡大しました。経済効果が大きい事業なので、全員該当するようにはできませんか。  
**答** 経済効果が大きいことは十分認識していますので、市長ともよく相談していききたいと思っています。

・農林水産業費

**問** イヨボヤ会館の入館者が減少し、5万人を切っています。どのような指導をしていますか。  
**答** 昨年から旅行代理店や、観光案内施設に向いた営業活動をしています。イヨボヤ会館職員と農林水産課で打ち合わせを行い、アピールをしていききたいと思っています。

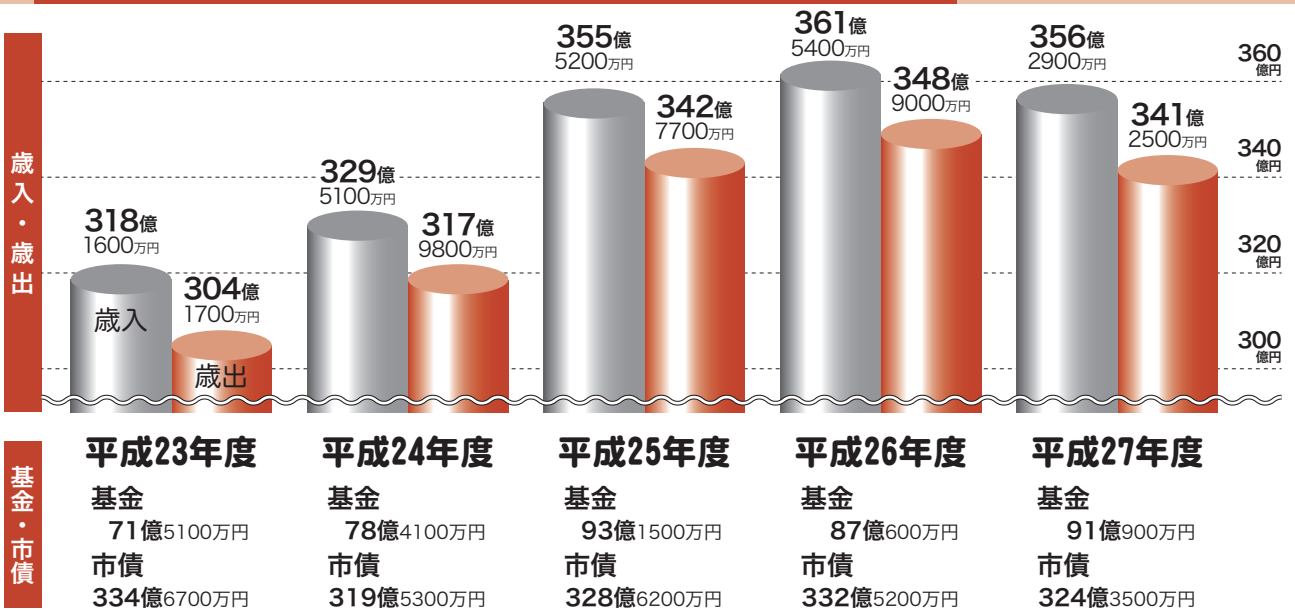


県内外の観光客が訪れるイヨボヤ会館

るのですか。  
**問** 市営住宅使用料について、一部で未納の方がいますが、所得等により配慮しなければならぬ方もいると思いますが、滞納者への納入指導はどのようになっていますか。  
**答** 少しずつ納めてもらっている状況ですが、引き続き努力していききたいと思っています。

## 過去5年間の一般会計の決算額推移

※金額は100万円未満四捨五入で記載しています。



# 市政を問う!!

## 13人が一般質問

9月8日・9日・12日の3日間の日程で行われた一般質問に13人の議員が登壇しました。

質問および答弁の要旨を掲載します。(質問順)

一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。

**1 鈴木好彦**議員 5

1. 児童・生徒を取り巻く危険の把握について
2. 新設消雪パイプの取組について
3. 市内に点在する史跡の調査・保存等の今後の取組について

**2 長谷川 孝**議員 5

1. 東京オリンピック・パラリンピック開催に向けてのスケートパーク構想について
2. 市民のボランティア活動への対応について
3. 岩船地区周辺の悪臭対策について

**3 板垣千代子**議員 6

1. 無料訪問歯科健診について
2. 障がい者と高齢者のための災害時支援について

**4 渡辺 昌**議員 6

1. 学校統合と地域の活性化について
2. 選挙及び投票について

**5 鈴木いせ子**議員 7

1. 新村上総合病院建築基本構想について
2. 朝日中原地内の鶏舎について
3. ふるさと納税について

**6 本間善和**議員 7

1. 日沿道全線開通を見据えた県北地域沿岸の振興策について
2. 市民の目線に立った情報サービスについて

**7 姫路 敏**議員 8

1. 健診について
2. 村上総合病院移転新築について
3. 市長の政治姿勢について

**8 本間清人**議員 8

1. 村上市における農林水産業について
2. 市内の海水浴場について
3. 除雪体制について

**9 佐藤重陽**議員 9

1. 工業団地造成について
2. 水辺公園の整備について
3. 人工芝グラウンド建設について

**10 稲葉久美子**議員 9

1. 子育て支援について
2. 介護保険制度について

**11 山田 勉**議員 10

1. 18歳以上の方に対する選挙権の広報・啓発について
2. 大型台風への対策について
3. 新しい荒川地区公民館、保健センターについて

**12 竹内喜代嗣**議員 10

1. TPP国会批准について
2. 国保税の引下げについて
3. 洋上風力発電事業の懸念される問題について

**13 小杉和也**議員 11

1. 市民サービスの向上について
2. 村上市の魅力アップについて
3. 子育て拠点施設について

### 一般質問とは？

一般質問は、議員が市長や教育長など市当局に対し、広く市政についての報告、説明を求めるものです。

定例会ごとに行われ、質問順は抽選で決定しています。

※紙面の都合で質疑内容の一部を掲載しています。詳しくは、中央図書館に備え付けの会議録や市ホームページから本会議の録画中継をご覧ください。

# 通学路にガードレールを



鈴木好彦 議員

**問** 危険箇所の把握活動はどのようになっているか。

**答** 危険箇所の把握は、教職員とPTAが合同で行っている。通学路、河川敷等の危険箇所、児童生徒が立ち寄りそうな危険箇所については、直接現地を見て点検を行っている。なお、通学路については、教育委員会が主体となつて、警察や道路管理者、PTA、学校等が地域ごとに合同現地検討会を定期的に開催して確認を行っている。

**問** 危険箇所の情報の共有化は。

**答** 危険箇所については教職員、児童生徒への周知を行うとともに、PTAには会議等で、地域住民には学校だよりやPT

Aの広報誌で周知を図っている。併せて、不審者対策も含めて「自分の命は自分で守る」の観点から、安全マップを作り安全指導に努めている。

**問** 児童の列に車が飛び込む事故が報道されているが、国道の通学路にガードレール設置の要望をするつもりはないか。

**答** 教育委員会が関係機関と通学路の安全性を検討し、必要性に応じて、警察、道路管理者に要望していくことは可能である。

**問** 消雪パイプの新設の方向性は。

**答** 建設コストや維持管理コスト等を勘案すると機械除雪が安価なことや、地下水にも制約があることから特別な状況以外は、今後も機械除雪対応の方向である。



「自分の命は自分で守る」安全マップ作り



年2回行う臭気採取現場

**問** 岩船地区では年間を通して何度か悪臭に悩まされてきているが、今夏は特に毎晩のように悪臭が続いた。この要因はどこにあるのか。その解決策について伺いたい。

**答** 岩船地区近隣には、以前から多くの畜舎が存在し、これらの畜舎から発生する糞尿が悪臭の主な要因と考えられる。本市では、住民からの苦情や臭気測定結果に基づき、環境保全と畜産指導の両面から畜産業者に対しておよび作業内容の改善による適正管理を指導してきた。今後関係機関と連携しながら、粘り強く継続実施していくとともに、臭気測定

の箇所数、回数を増やすなど、監視および指導を強化していく。

**問** 本市が行っている年2回の臭気測定では、撤退した中原の鶏舎の臭気指数が18〜20であったが、岩船近隣の豚舎はそれに匹敵する16を示している。この指数は本市の悪臭防止対策における規制基準としている第1種規制地域の臭気指数10や第2種規制地域の12を大幅に超えている。岩船地区区長会からも悪臭対策の要望が予定されていることから、一歩進んだ解決策を望むがいかがか。

**答** 今後の解決策として、今までの臭気数値を示し、除糞・清掃を積極的に進めてもらう行政指導を強化するとともに地元畜産事業者と具体的な話し合いを進めていきたい。

# 岩船地区の悪臭解消を



長谷川 孝 議員

# 無料訪問歯科健診の周知



板垣千代子 議員

**問** 介護が必要な方や、重度心身障がい者で歯科医院へ通院することが困難な方は、歯科医師や歯科衛生士が自宅を訪問し、歯の手入れや治療を行う訪問歯科健診事業を利用することができ。しかし、村上市民の方は利用する人が少ないように思うが、周知指導はどのようにしているのか。

**答** 無料訪問歯科健診は、15年度から新潟県在宅要介護者等歯科保健推進事業として行っている。対象者の在宅要介護者等は、介護認定を受けている人が多いため、本市では、介

護支援専門員連絡会を通して制度の周知を行っている。

**問** 近年の豪雨・地震などにおいて障がい者や高齢者などの要介護者の方が数多く被災され、かつ過酷な避難生活の中で亡くなられたり、症状が悪化するなどの状況がある。本市の災害時要介護者対策の取り組みについて伺う。

**答** 避難所における要支援者の生活については、ケアスペースを確保し、心身に負担がかからないように配慮することにも、健康状態に応じて一般の避難所から福祉避難所へ移っていただく措置をとることも考えている。

なお、心身等のケアについても、避難所の環境や心身状態を注視し、適正な支援を行うとともに、関係機関との連携を図り、健康管理に努める。



災害時に市民の命を守る消防本部

## 学校統合へ地域の視点も



渡辺 昌 議員

**問** 朝日地区の小学校統合では、現在の5校を3校とする計画であり、児童の減少傾向により、将来の再統合が大いに懸念されるのではないかと。

**答** 33年度では朝日地区の児童の合計が329人と見込まれ、1校とするには校舎増築が必要である。現段階では校舎の増築等は検討してあらず、一刻も早い複式学級の解消を図るための学校統合計画を進めている。今後もし少子化が進むため、将来を見通せる適切な時期に、再統合も検討することになると思われる。

**問** 統合計画と併せて、地域と行政が一緒になり、廃校となる施設の活用など地域の活性化を考える



塩野町小学校の創立110周年記念式典の様子 (10月15日)

**答** 廃校となる校舎や校地の有効活用へ、地域の活性化に向けた地域の方々の要望等を大切にしながら、今後のまちづくりも考え合わせ、関係部署も交えて統合準備と並行して検討していく予定である。

**問** 投票所での投票終了時間の繰り上げや、本庁と各支所との期日前投票の期間の違いなど、どこに住んでいるかによって、投票する権利に不公平感が生じているのではないかと。

**答** 投票時間の繰り上げは地元からの要望や地域への解を得たものであり、その地域事情に合ったものと考えられる。期日前投票については、どの地区の人でも、どこの期日前投票所でも投票できるものであり、投票する権利の不公平性はないと考える。

# 鶏舎の悪臭どうなったか

本年1月には、その養鶏業者の代表者が病気で亡くなり、破産手続きの後、新発田市に本社がある別の養鶏業者から、地元集落の合意を条件として、悪臭の原因となっていた鶏糞の処理を行うとともに、新鶏舎を建設し、養鶏事業を継続したい旨の意向が示された。

**問** 朝日地区の中原地区の鶏舎の悪臭について、どのような対策を講じてきたのか。  
**答** 数年前から中原地区の養鶏業者に対し、新潟県および周辺集落の住民代表等の関係者と共同で、毎月1回以上の定期視察を実施し、堆積した鶏糞の処理と汚水処理の指導をしてきた。



鈴木いせ子議員



鶏舎の撤去作業の様子

**問** 現在はどのような状況になっているのか。  
**答** 鶏舎内の鶏糞はすべて撤去されており、残存しているトンパックに入った鶏糞は、コンポストを建設し、今年度中にすべて処理する意向である。基礎等のコンクリート部分も撤去され、更地になる予定である。  
**問** 今後はどのようなようになるのか。  
**答** 新たな鶏舎は、1棟で7万羽収容のものが5棟で、この35万羽規模の鶏舎に加え、事務室と集卵棟1棟の施設となり、29年度春から工事に着手する予定とのことである。今後も臭気調査等を継続し、必要に応じて指導していく。

## 市民目線の情報サービスを

**問** 日沿道全線開通を見据え、県  
**答** ホームページ上への進捗状況等の掲載方法は検討させていただくが、手始めに、本年度の各地域区長会からの要望事項から実施する。  
**問** 本市では市民からの要望書等について、書面で回答しているが、回答書が市民に完璧に周知されているとは言いがたい。このため、関心度が高い要望書やご意見に対し、市の対応状況や進捗状況などの詳細をホームページ上で情報提供できる「市民目線に立った情報サービス」システムを早急に進捗すべきでないか。



新鶴泊トンネル工事に着手



本間善和議員

北地域沿岸の振興策として、国道345号と主要地方道山北朝日線の要望活動の現状と取り組みを伺う。  
**答** 国道345号は、「名勝笹川流れ」を経由する広域観光ルート、主要地方道山北朝日線についても、国道7号と国道345号を結ぶアクセス路線として重要な路線と認識している。引き続き事業促進のため関係機関と連携し、予算の確保のため、国、県への要望活動を更に強く行う。  
**問** 国道345号の大型車交通規制の検討会を立ち上げるべきでないか。  
**答** 検討会を立ち上げ、対応を検討したい。  
**問** 公共トイレの計画的整備が必要ではないか。  
**答** 笹川流れのトイレ3カ所の洋式化の早急な実施を考えており、日沿道開通後に通過点とならないよう計画的な整備が必要と考えている。

# 人間ドック3分の2助成を

**問** 26年9月定例会の一般質問で、私から人間ドック助成制度の導入提案をさせていただいた。そのことを機に村上市は、27年4月から人間ドック費用に対して1万円助成を実施しているが、その後の人間ドック受診者数を聞かせてほしい。

**答** 27年度で669人、本年度は9月1日現在で、716人となっている。

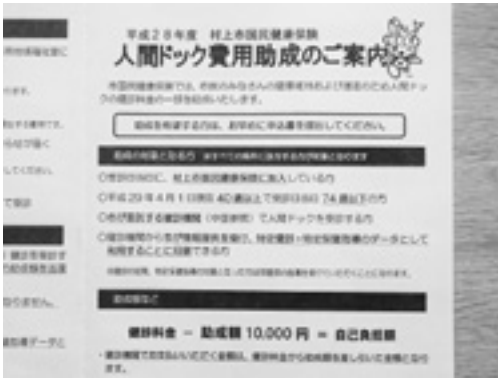
**問** 人間ドックは一般的な健診と違って、受診項目の最後に医師との面談が用意されている。つまり受診者のトータルな健康管理を柱とし



議員 敏 姫路

てドック健診を進めることによつて、当初費用は掛かるが、将来的には必ず医療費削減にもつながっていく。胎内市や新発田市では、人間ドック費用3分の2助成を実施しており、利用者も毎年増えているそうである。隣の市で実施しているわけであるから、村上市も足並みを揃えて実現していただきたいと思うがいかがか。

**答** 現在、人間ドック費用1万円助成をすることで、利用者が増えていることを確認しており、ドック助成の効果は出ていると感じている。今後は、このまま1万円助成でいくべきか、3分の2助成を行うべきか検討していきたい。



28年度の人間ドック費用助成のご案内

## 本市の農林水産業の将来は



議員 清人 本間

**問** 農業従事者の担い手育成について市の考えは。

**答** 青年就農支援給付金制度を基本に担い手対策を行っているが、今年度から、市単独事業として対象を「61歳未満」と年齢幅を拡大し、1人1年100万円を5年間で限度に、支援することとしている。

**問** 畜産業などによって生じる悪臭の問題は、これからどのように解決していくのか。

**答** 住民からの苦情や臭気測定結果に基づき、環境保安と畜産指導の両面から畜産業者に対して施設および作業内容の改善による適正管理を指導し



胎内市の畜産団地

てきた。また、関係者で話し合いの場を持ち畜産業者への改善を働きかけてきた。今後も継続することにも監視と指導を強化したい。

**問** 胎内市には畜産団地があるが、村上市には畜産団地はあるのか。

**答** 旧朝日村にそのような団地があつたようだが、現在は2社に貸しており、滞納などの問題がある。

**問** 神林地区の方から、豚舎の臭いの問題を聞き、私も現場に行つたが本当にすごい臭いだった。村上市は観光のまちというが、観光客から村上はいい所だけと臭いよね」と言われてはおかしいが、対策は。

**答** 県の指導の下、市としても対応しないといけないと思つているが、これはという対策がないのも事実。しっかりと向き合っていきたい。



# 住みたいまち、住めるまち



佐藤重陽議員

**問** 村上市工業団地に所在する事業社が県営新潟中核工業団地へ進出する。新潟ジャムコが中核工業団地へ進出して以来、ジャムコ関連会社として3社目の同団地への進出である。4社とも同団地への進出理由の一つが、村上市工業団地周辺での用地確保が困難であったためと聞いている。工業団地の拡張・造成は市の必要な投資であると考えられるか。

**答** 人口減少問題に大きな効果が期待でき、団地造成は十分に費用対効果が得られるものと考えられる。村上市鮭公園は村上市の公園整備の中でも、清

潔感ある落ち着いた公園だと思つが、園児の遠足などに使うには、少し物足りない。子育て支援も含め、村上市鮭公園の水辺空間を活かし、公園に少し手を加え、子どもたちが水に身近に触れながら安全に遊べる公園、お母さんたちが弁当を持ち子どもを連れ、安心して遊べる公園整備ができないか。

**答** 施設の活用を図り、親しみの持てる公園としての整備を検討する。

**問** 26年、前市長は人工芝グラウンドの必要性に理解を示し、村上市サッカー協会の方々に建設整備を約束したが具体的な取り組みが見えない。今後、人工芝グラウンドの整備をどのように進めていくのか。

**答** 神林地区でスポーツ施設の拠点化を図る計画をしており、実現に向け関係者と協議していく。



鮭公園内を流れる小川

## 子育て支援に手厚く



給食の時間の食育指導(村上小学校)

**問** 小、中学校の給食では、どのような食育教育をしているのか。

**答** 日常的に食事や食材への関心を高める教育。併せて食育推進計画に沿って子どもたちの発達段階に合わせた指導計画を作成し、学校全体の食育指導に取り組んでいる。

**問** 給食費の未納数は。

**答** 23年度末19人、24年度末8人、25年度末4人、26年度末3人、27年度末4人である。

**問** 給食調理場の冷房設備の設置状況は。

**答** 27年度に6施設に設置して、全

部の調理場に完備した。

**問** 就学援助を受けている人数は。

**答** 9月1日現在、小学校で382人、中学校で237人、396世帯が受給し、認定率は小学校で14.5%、中学校で15.4%である。

**問** 就学援助の申請書の全員提出について、近隣の市や町で実施されているが、市の考えはどうか。

**答** 身元確認の書類の提出等があり手を煩わせるので、現段階では考えていない。

**問** 入学準備に間に合うように、入学準備金を早期支給する考えは。

**答** 中学校の入学準備金については7月支給を2月末に支給できるように、現在手続きを進めている。小学校の新入学児童については、制度等の周知や所得確認などの検討事項があるため、今後継続して研究を進める。



稲葉久美子議員

# 新荒川地区公民館等の整備は

**問** 今年7月の参議院議員選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられたが、新たに18歳、19歳となった人に対し、選挙についての広報・啓発はどのようにされたか。

**答** 荒川高等学校、村上高等学校、村上桜ヶ丘高等学校を対象に、「明るい選挙出前授業」として、選挙の意義や選挙制度等の説明、模擬投票を行った。アンケートでは9割以上の生徒が投票に行こうと思うと回答していたが、残念ながら18歳と19歳の投票率は、35・59%だった。

**問** 台風10号の記録的な大雨の影響で、北海道や東北各地で深刻な被害



現在の荒川地区公民館と保健センター



山田 勉 議員

が相次ぎ、泥の海に一変した。上海府地区、下海府地区、塩谷海岸など離岸堤の整備、また、荒川や三面川なども降雨による堤防決壊などの災害が心配されるが、県当局および地元関係者とも連携しながら早急に対応してほしいが、いかがか。

**答** 河川や海岸部の危険箇所について、早急な対応と国や県と地元関係者による現地確認を毎年実施しており、国県など関係機関に要望を行っているところである。

**問** 新しい荒川地区公民館、保健センターは、31年4月1日から供用開始の予定とのことだが、整備内容は、  
**答** 本年度中に基本設計を終え、来年度の早期に実施設計を行った後、建設事業に着手する予定としており、施設建設後に現在の施設を撤去し、駐車場として整備する予定である。

## TPP批准 徹底審議を国に



竹内喜代嗣 議員

**問** 9月臨時国会で安倍首相は、他国に先行してTPP批准を強行採決するのではないかと言われている。黒塗り以外に公開されている資料でわかる事柄からも、いわば亡国の協定と言えるのではないかと考える。

TPPの目的が、特定の大企業、多国籍企業の利益追求が目的になっているのではないか。

また、TPPには、農業を破壊する問題、公的医療を破壊する問題、全安心の食品を消費者が選択できなくなる問題、金融資産が収奪される問題があると考ええる。

さらに、ISDS条項により、日本のさまざまな制度や規制が奪われ、



TPPで農業が消える

国の主権が喪失される問題があるのではないか。

以上を踏まえた徹底した国会審議を求めていく考えはないか。

TPP国会批准の見解を伺う。

**答** 昨年の第3回および第4回定例会で答弁したとおり、本市では、TPP協定に参加することには反対しているが、国益に関わる重要なことなので、今後の推移を見守っていきたいとの姿勢に変わりはない。なお、国会審議は求めない。

**問** 岩船沖洋上風力発電事業にかかると「環境省のモデル事業で指摘された事業を実施する場合の留意事項」について、市の責任で調査するべきと考えるが、見解を伺う。

**答** 留意事項を環境アセスメントに配慮するよう事業者に指導していく。

# 電話での対応は丁寧に



小杉和也 議員

**問** 質の高い市民サービスの提供のためには、市職員の適材適所の人事が必要で、現在継続中の事業は担当者が急に変わるということがないようにすべきだと思うがどうか。

**答** 職員個々が得意分野を発揮できる人事ができたと思うが、担当者の異動は悩ましい問題で、チームとして効果を発揮できることが大切だと考える。

**問** 市民サービスの面から、電話での対応が丁寧になるように、市職員は相手が電話を切ったから受話器を置くようにしたらどうですか。

**答** 留守番電話への対応もしっかりと行い、電話

も相手が電話を切ったから受話器を置くようにする。

**問** 地域ブランド調査によると、1000市区町村で村上市は594位である。村上市の食材を活かし、魅力度をアップさせてはどうか。

**答** 食材のままではなく、いろいろなものを組み合わせてコーディネートして消費者に伝えたい。また県内食品メーカーに原料としての売り込みも行い、地域ブランド調査の順位が上がるよう、村上市の魅力アップに努めていきたい。

**問** 子育て支援の施設として公園の充実が必要だと思うが、遊具が少ないので、越後杉を使った遊具を整備してはどうか。

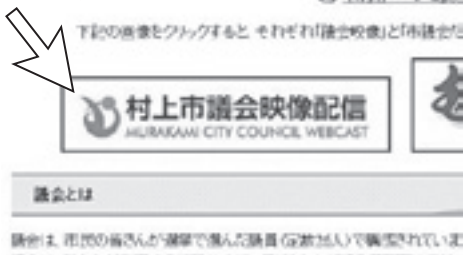
**答** 遊具は子育て支援に大きな機能を発揮するものなので、越後杉を使った遊具の整備を考えていきたい。



電話対応で市民サービスアップ

## 議会の審議をパソコンで!!

クリック!!



各定例会の審議内容は、市議会ホームページや図書館に備え付けの会議録で確認できますが、議会の雰囲気は、やはり映像です。

本会議当日は生中継、その後おおむね5日（土、日、祝日を除く）から録画中継をご覧いただくことができます。

ご家庭や職場のパソコンで、ぜひご覧ください。

村上市議会

検索

## 議会改革調査研究特別委員会を設置しました

市町村合併後10年を迎えようとする村上市の第3期の村上市議会として、議会基本条例の下に議会改革等について調査研究することを目的として、9月定例会において、

「議会改革調査研究特別委員会」が議員発議により設置されました。

具体的な調査研究内容については、これから議論を進めていきます。



議会改革調査研究特別委員会の委員は、次のとおりです。

- |      |      |       |       |
|------|------|-------|-------|
| 河村幸雄 | 渡辺 昌 | 板垣一徳  | 本間清人  |
| 姫路 敏 | 佐藤重陽 | 鈴木好彦  | 平山 耕  |
| 川村敏晴 | 尾形修平 | 竹内喜代嗣 | (11人) |

# 委員会の審査報告

◎は委員長  
○は副委員長

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

## 総務文教常任 委員会所管分

- ◎鈴木いせ子 ○鈴木 好彦
- 小杉 武仁 木村 貞雄
- 稲葉久美子 大滝 国吉
- 三田 敏秋 佐藤 重陽
- 河村 幸雄

◆縄文の里・朝日条例の一部を改正する条例制定について

**問** 施設管理を指定管理者が行うと、体験イベントなどはどのようになりますか。

**答** 市直営で行ってきたイベントや売店が、民間の発想によって今以上に発展することが期待されます。

**問** 縄文の里・朝日の入場者数と、布部やな場や二子島森林公園との連携は。

**答** 25年から27年にかけての入館者数は2〜3千人、体験者数は2千人、食堂利用者は



29年度から指定管理となる「縄文の里・朝日」

1300〜1600人で推移しています。また、連携を図り、二子島森林公園の春祭りや布部やな場の来場者の食事利用も増えています。

◆公の施設に係る指定管理者の指定について（村上市郷

## 縄文の里・朝日

土資料館ほか8施設

**問** 指定管理者を指定するのにも、指定を受ける団体の長も

市長である状態は、早期に改善すべきではないですか。

**答** 指定管理者となるイヨボヤの里開発公社の代表者は、歴代、市長が理事長を務めてきました。しかし今後は、イヨボヤの里開発公社の在り方を総合的に検討していきたいと考えています。

### 28年度一般会計補正予算

【歳入】

・国庫支出金

## ・朝日新体制に

**問** 小中学校の学校施設環境改善交付金（市予算額約4千万円）が不採択となった

このことですが、これだけの金額が不採択となったことは記憶にありません。交渉の過程で問題でもあったのですか。

**答** 県からの連絡では、国の予算が3分の1程度に減額されたもので、市としても困惑しています。なお、他の市町村においても、この交付金事業は採択されなかったとのこと。

【歳出】

・総務費

**問** 生活交通確保対策事業について、高速バス廃止による運賃上乗せ補助は何人分を積算していますか。

**答** 1日10人で月20日とし、6カ月分として1200人分です。

**問** 旧塩野町中学校クラウドについて、普通財産管理費で測量設計等委託料が計上されていますが、なぜ、今なのですか。

**答** 将来の売却を見据え、境

界の確定と面積の把握による評価額の鑑定を依頼するものです。

・教育費

**問** 学校給食費に機械器具購入費が計上されていますが、内容を伺います。

**答** 神納小学校と平林小学校の調理施設は古い木造で、耐震化工事が図れないことから来年4月からの調理業務を中止します。それに伴い、それぞれを神納中学校と砂山小学校で調理し、配送するため、必要な調理器具を購入するも

### 27年度特別会計決算

◆情報通信事業特別会計

**問** 山北地区の維持管理費が増えています。システム使用料ですか。

**答** 山北地区の告知システムを更新したことに伴う経費分が純増しています。

**問** 山北地区の施設維持管理のうち測量設計等委託料が分筆登記代とのことですが、同じ市の施設なのに、なぜ経費をかけてまで分筆する必要があったのですか。

**答** 下水道事業の会計検査において、下水道施設敷地内に間借りしての情報通信施設の設置は不適切との指摘を受けたことに伴う処置です。

### 27年度特別会計決算

◆土地取得特別会計

以上を中心に審査しました。

# 市民厚生常任 委員会所管分

◎尾形 修平 ○渡辺 昌  
板垣 一徳 板垣千代子  
小林 重平 山田 勉  
竹内喜代嗣 長谷川 孝  
小杉 和也

## ◆村上市病児保育施設設置条例制定について

**問** 施設を利用する子どもの上限を小学校3年生までとする理由は。

**答** 県内の市町村を調べたところ、4年生以上の利用がほとんどがなく、3年生までの利用が大半でしたので、利用のニーズの高い年齢ということから3年生までとしました。

**問** 利用料金を1日千円とした根拠は。

**答** 他の市町村では1日2千円、非課税世帯ではその半額とするところが多いという点や、本市では子育て支援の面から1日千円と設定しました。

**問** 利用する場合には、どのような手続きが必要ですか。

**答** 年度初めに利用登録を

ていただき、実際に利用する際には、病院等から病名等を記載した連絡票を出していただきます。年度途中でも、登録により利用できます。

◆公の施設に係る指定管理者の指定について（高齢者生活福祉センターふれあい羽衣）

**問** 施設の部屋数や、入所者数の状況は。

**答** 1人部屋が9室、夫婦用の2人部屋が3室あり、定員

# 病児保育で子育て支援

は15人です。

**問** 入所者が認知症などで介護が必要となった場合の対応は。

**答** 隣接する羽衣園をはじめ、施設内で介護サービスが受けられます。

## 28年度一般会計補正予算

### 【歳入】

**問** 介護施設での作業負担の軽減を図るための介護ロボット導入への補助金について、自己負担が生じた理由は。

**答** 300万円までは全額補助の計画でしたが、全国的に申し込みが多くあり補助率が下げられたことにより、本市では1施設が介護ロボットを導入します。

【歳出】  
・総務費

**問** カープミラーは全部で何枚購入されますか。

**答** 800mmのものが15枚、600mmのものが10枚です。

**問** カープミラーの点検はどのようにされていますか。

**答** 3年に1回程度、地元

区長さんに確認をお願いしています。

・民生費

**問** あかまつ荘などの高齢者が利用する施設での、トイレ改修工事の詳細は。

**答** あかまつ荘では和式7台すべて、ゆり花会館は10台のうち3台、神林いこいの家は残り1台について、それぞれ

の便器を洋式にするものです。  
**問** 新たに建設される病児保育施設では、感染症の子ども



敷地内に市の病児保育施設が建設される県立坂町病院

が入所した場合に備え、空調設備などの感染症対策が十分な計画となっていますか。

**答** 感染症対策として、空調設備のほか、殺菌灯の設置、隔離室ごとにトイレが配置されます。

・衛生費

**問** 岩船沖洋上風力発電推進事業で、推進委員1人が増員されますが、その理由

は。

**答** 国内で初めての一般海域での事業であり、国との協議や調整のため、専門的な知識を持った委員が必要であることから増員するものです。

◆事務の委任について 1件  
◆公の施設に係る指定管理者の指定について 2件

## 28年度特別会計補正予算

◆国民健康保険特別会計

◆介護保険特別会計

## 27年度特別会計決算

◆国民健康保険特別会計

◆後期高齢者医療特別会計

◆介護保険特別会計

以上を中心に審査しました。

# 経済建設常任 委員会所管分

◎川崎 健二 ○小田 信人  
川村 敏晴 本間 善和  
平山 耕 本間 清人  
姫路 敏 大滝 久志

◆公の施設に係る指定管理者の指定について（門前せせらぎ公園）

**問** 指定管理料の積算に当たり、同等の公園や農村公園の場合の指定管理料の差は、どのように考えますか。

**答** 集落の人が利用する場合は発生しませんが、このたびの「門前せせらぎ公園」は、ホテルの里として利用価値があるなど、集落外の利用が見込まれるため、相応の指定管理料を払うものと考えます。

## 28年度 一般会計補正予算

【歳出】

・農林水産業費

**問** 森林・林業再生基盤福利事業補助金2068万円が新規計上されており、事業者5

社で市負担率が5%ということですが、予定している会社で事業費が一番大きいところはどこですか。

**答** 山北木材加工協同組合の木材加工機械設備です。

**問** 市産材利用住宅等建築奨励事業補助金が200万円増額となっていますが、どのくらいの件数を見込んでいますか。

**答** 今回の200万円の補正で、全体で1800万円の予算となります。約70件の申請があると見込んでいます。

# 市産材利用で経済活性化を

**問** 西興屋の農村公園新設として、工事費924万円が計上されていますが、当初予算で計上すべきだったのではないですか。

**答** 当初はまだはっきりしていませんでしたが、このほど実施したいという地元の申し出があったためです。

・商工費

**問** 指定管理施設で、高額な修繕が多く見られますが、市と指定管理者の間でどのような協議で進めていますか。

**答** 指定管理者と協議し、現場を確認しながら優先度を判断して、予算要求を行っています。

・土木費

**問** 山居町二丁目の村上いずみ園脇の排水路にふたをかけることですが、その前後はどうなっていますか。

**答** 県道寄りのほうは全部ふたがかかっています。村上いずみ園から上流側が一部ふたがかかっていなかったため、園児の落下防止のため要請を受けてふたをかけるものです。



村上いずみ園脇の排水路(山居町二丁目)

**問** みなとオアシスの看板設置について、縦1・7m、横4m、高さ7mで900万円では高額ではないですか。

**答** 大きい道路標識と同程度のものと想定し、塩害防止のための材料を選定して設置するためです。

## 27年度 特別会計決算

◆下水道事業特別会計

**問** 公共下水道に関しては、多額な金額で市町村合併前から整備していますが、更新の

ピークはいつごろですか。

**答** 維持管理費が増えていますが、今後10年以内と思われるます。

**問** 汚泥処分について、地元で循環型社会に取り組む株式会社開成に、汚泥から異物を除去する設備投資を補助することにより、同社に汚泥処分を委託し、市の

経費削減を図る考えはありませんか。

**答** 取り付けれる機械や処分の関係で比較等して有利となれば、検討したいと思います。

◆請願 1件

◆条例改正 2件

◆条例廃止 1件

◆公の施設に係る指定管理者の指定について 9件

## 28年度 特別会計補正予算

◆下水道事業特別会計

◆集落排水事業特別会計

## 27年度 特別会計等決算

◆蒲筍スキー場特別会計

◆集落排水事業特別会計

◆簡易水道事業特別会計

◆上水道事業会計

以上を中心に審査しました。

# 平成28年第3回定例会 議決結果

平成28年第3回定例会が、9月6日から30日までの25日間の会期で開催され、市長提案49件、議会側提案の請願1件、議員発議6件を議決し、閉会しました。

## 議案審議結果

| 議案番号     | 事 件 名   | 結果   | 表決   |
|----------|---|------|------|
| 請願第3号    | 免税軽油制度の継続を求める請願書  | 採択   | 全会一致 |
| 議員発議第8号  | 学費と教育条件の公私間格差是正に向けて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書の提出について   | 原案可決 | 賛成多数 |
| 議員発議第9号  | 学費と教育条件の公私間格差是正に向けて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書の提出について   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議員発議第10号 | 新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に関する意見書の提出について   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議員発議第11号 | 「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書の提出について   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議員発議第12号 | 免税軽油制度の継続を求める意見書の提出について   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議員発議第13号 | 村上市議会議会改革調査研究特別委員会の設置について   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第104号   | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて<br>(野田光子：再任)   | 原案同意 | 全会一致 |
| 議第105号   | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて<br>(佐藤八重子：再任)  | 原案同意 | 全会一致 |
| 議第106号   | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて<br>(和田壽久：再任)   | 原案同意 | 全会一致 |
| 議第107号   | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて<br>(松井良明：再任)   | 原案同意 | 全会一致 |
| 議第108号   | 専決処分承認を求めることについて<br>(専第18号 村上市ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例制定について)                                    | 原案承認 | 全会一致 |
| 議第109号   | 縄文の里・朝日条例の一部を改正する条例制定について   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第110号   | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(村上市郷土資料館・村上市三の丸記念館・重要文化財若林家住宅及びその敷地・旧成田家住宅・旧岩間家住宅・旧嵩岡家住宅・旧藤井家住宅・村上歴史文化館・記念公園) | 原案可決 | 全会一致 |

| 議案番号   | 事 件 名   | 結果   | 表決   |
|--------|---|------|------|
| 議第111号 | あらかわ病児保育センターに関する事務の委託について   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第112号 | 村上市病児保育施設設置条例制定について   | 原案可決 | 賛成多数 |
| 議第113号 | 村上市保育園条例の一部を改正する条例制定について  | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第114号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(瀬波デイサービスセンター・山辺里デイサービスセンター・デイサービスセンター「きわなみ荘」・デイサービスセンター「新きわなみ荘」・さわらびセンター・デイサービス長津・デイサービスセンター「ゆり花荘」) | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第115号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(高齢者生活福祉センターふれあい羽衣)  | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第116号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(山北やまゆり学童保育所・山北はまゆり学童保育所)  | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第117号 | 村上市職業訓練施設条例の一部を改正する条例制定について   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第118号 | 村上市笹川流れ夕日会館条例の一部を改正する条例制定について   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第119号 | 村上市歴史的風致維持向上計画策定委員会条例を廃止する条例制定について  | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第120号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(朝日グリーン・ツーリズム推進施設)   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第121号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(朝日シルクフラワー製作工房)  | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第122号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(門前せせらぎ公園)   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第123号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(海府ふれあい広場)   | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第124号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(朝日有機センター)   | 原案可決 | 全会一致 |

| 議案番号   | 事 件 名  | 結果   | 表決   | 議案番号   | 事 件 名                            | 結果   | 表決   |
|--------|--|------|------|--------|----------------------------------|------|------|
| 議第125号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(神林有機資源リサイクルセンター)                           | 原案可決 | 全会一致 | 議第134号 | 平成28年度村上市集落排水事業特別会計補正予算(第1号)     | 原案可決 | 全会一致 |
| 議第126号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(イヨボヤ会館・イヨボヤ会館駐車場・イヨボヤ会館公衆便所・三面川休憩所・村上市鮭公園) | 原案可決 | 全会一致 | 議第135号 | 平成27年度村上市一般会計歳入歳出決算認定について        | 認定   | 賛成多数 |
| 議第127号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(村上市勤労者総合福祉センター)                            | 原案可決 | 全会一致 | 議第136号 | 平成27年度村上市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について    | 認定   | 全会一致 |
| 議第128号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(山北ゆり花温泉・交流の館「八幡」)                          | 原案可決 | 全会一致 | 議第137号 | 平成27年度村上市情報通信事業特別会計歳入歳出決算認定について  | 認定   | 全会一致 |
| 議第129号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について<br>(山熊田長期滞在施設)                                 | 原案可決 | 全会一致 | 議第138号 | 平成27年度村上市蒲萄スキー場特別会計歳入歳出決算認定について  | 認定   | 全会一致 |
| 議第130号 | 平成28年度村上市一般会計補正予算(第3号)   | 原案可決 | 賛成多数 | 議第139号 | 平成27年度村上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について  | 認定   | 賛成多数 |
| 議第131号 | 平成28年度村上市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)                                       | 原案可決 | 全会一致 | 議第140号 | 平成27年度村上市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について | 認定   | 賛成多数 |
| 議第132号 | 平成28年度村上市介護保険特別会計補正予算(第1号)   | 原案可決 | 全会一致 | 議第141号 | 平成27年度村上市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について    | 認定   | 賛成多数 |
| 議第133号 | 平成28年度村上市下水道事業特別会計補正予算(第1号)  | 原案可決 | 全会一致 | 議第142号 | 平成27年度村上市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について   | 認定   | 賛成多数 |
|        |  |      |      | 議第143号 | 平成27年度村上市集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について  | 認定   | 賛成多数 |
|        |  |      |      | 議第144号 | 平成27年度村上市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について  | 認定   | 賛成多数 |
|        |  |      |      | 議第145号 | 平成27年度村上市上水道事業会計決算認定について         | 認定   | 賛成多数 |

**各議員の賛否** 議案審議結果のうち、賛否が分かれた等の網掛けの議案について、議員の賛否公表します。

◎：会派の代表者 \*：会派の会計責任者

| 議案番号    | 鷺ヶ巣会  |      |      |      |       |      |      | 新政村上  |       |      |     |      | 清流会 |      |       |      | 市政クラブ  |      | 高志会  |       | 日本共産党 |       | 賛否結果 | 賛成 | 反対 |       |        |        |
|---------|-------|------|------|------|-------|------|------|-------|-------|------|-----|------|-----|------|-------|------|--------|------|------|-------|-------|-------|------|----|----|-------|--------|--------|
|         | ◎板垣一徳 | *渡辺昌 | 大滝国吉 | 小田信人 | 鈴木いせ子 | 本間善和 | 河村幸雄 | ◎長谷川孝 | *大滝久志 | 佐藤重陽 | 山田勉 | 木村貞雄 | 姫路敏 | 本間清人 | ◎川崎健二 | *平山耕 | ※1三田敏秋 | 小林重平 | 鈴木好彦 | ◎川村敏晴 | *小杉和也 | ◎尾形修平 |      |    |    | *小杉武仁 | ◎竹内喜代嗣 | *稲葉久美子 |
| 議員発議第8号 | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ×     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○  | ○  | ○     | 24     | 1      |
| 議第112号  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×  | ×  | ○     | 23     | 2      |
| 議第130号  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×  | ×  | ○     | 23     | 2      |
| 議第135号  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×  | ×  | ○     | 23     | 2      |
| 議第139号  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×  | ×  | ○     | 23     | 2      |
| 議第140号  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×  | ○  | ○     | 24     | 1      |
| 議第141号  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×  | ○  | ○     | 24     | 1      |
| 議第142号  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×  | ○  | ○     | 24     | 1      |
| 議第143号  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×  | ×  | ○     | 23     | 2      |
| 議第144号  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×  | ×  | ○     | 23     | 2      |
| 議第145号  | ○     | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○    | ○   | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | -      | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ×  | ×  | ○     | 23     | 2      |

※1：議長は地方自治法第116条の規定により表決に参加しません。



## 請願の審議結果

| 件名               | 請願者                            | 紹介議員 | 付託委員会         | 審議結果 |
|------------------|--------------------------------|------|---------------|------|
| 免税軽油制度の継続を求める請願書 | 北陸信越山岳観光索道協会新潟地区部会<br>部会長 峠 重幸 | 渡辺 昌 | 経済建設<br>常任委員会 | 採択   |

※請願は本会議で採決が行われ、全会一致または賛成多数の場合、採択されます。

## 陳情の審査結果

| 件名  | 陳情者                          | 所属委員会         | 審査結果 |
|---|------------------------------|---------------|------|
| 緑町4丁目地内の道路側溝の早急な整備実現を求める陳情                            | 緑町4丁目区長 佐藤 甚次<br>外 緑町4丁目住民一同 | 経済建設<br>常任委員会 | 願意了承 |
| 「学費と教育条件の公私間格差是正において、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の採択に関する陳情 | 新潟県私学の公費助成をすすめる会<br>会長 中村 直美 | 総務文教<br>常任委員会 | 願意了承 |
| 新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に関する陳情                               | 新潟水俣病阿賀野患者会<br>会長 山崎 昭正      | 市民厚生<br>常任委員会 | 願意了承 |

※陳情は所管常任委員会の協議会で審査され、常任委員全員の了承で、願意了承となります。

## 意見書

学費と教育条件の公私間格差是正に向けて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書  
 新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に関する意見書  
 「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書  
 免税軽油制度の継続を求める意見書

以上の意見書が第3回定例会で可決され、関係行政庁に提出されました。

## 人権擁護委員が決まりました

次の方が推薦され、議会で同意されました。（任期：29年1月1日～31年12月31日）



野田 光子 氏  
(朝日地区・再任)



佐藤 八重子 氏  
(村上地区・再任)



和田 壽久 氏  
(朝日地区・再任)



松井 良明 氏  
(神林地区・再任)

# 「乾杯条例」で地産地消の推進を

## 米沢市議会・天童市議会を訪問



天童市議会での視察の様子

して「乾杯条例」の制定・推進が考えられることから、当市議会では、議員8人による乾杯条例検討プロジェクト会議を設置し、議会から乾杯条例を提案しようと検討を進めています。

10月17日、26年に「乾杯条例」を制定した山形県米沢市議会と天童市議会を訪問し、先進的な取り組みについて視察研修しました。

両市ともに議会提案により26年に条例を制定し、地元産酒や産物の消費拡大と地域経済の活性化、食文化の継承等を目的としています。

それぞれの条例の特徴として、米沢市では、前文に地酒の普及だけでなく「郷土料理の普及と継承」を盛り込んだ点や、また、天童市では、地酒だけでなく、地元産果実でつくられたジュース等も含んでいることがあげられます。



米沢市の取り組みちらし

視察では、制定の経緯や検討の手法、生産者・製造者・市民の反応、制定後の推進体制、普及・促進の取り組み、課題等について、詳しく話をお聞きすることができ、本市での条例制定に向けて有意義な視察になりました。

今後、具体的な条例内容を検討し、さまざまな方面からのご意見をお聞きしながら、本市らしい条例の制定に向けて協議を進めていきます。

# 議会の監視機能を適切に発揮へ

## 全国市議会議長会 研修フォーラムへ参加

10月19日、20日、静岡市で開催された全国市議会議長会研修フォーラムに、鈴木好彦議員と本間善和議員が参加しました。

初日は、東京大学名誉教授の大森彌氏から「二元代表制と議会の監視機能」と題し、講演がありました。市民の代表機関が二通りになっていることを「二元代表制」と呼びますが、市民は、議員と市長を直接、別々の選挙で選んでいます。その市民から選ばれた議員として、行政に対する監視機能、政策の有効性やその是非のチェック等、議会の適切な監視機能について学びました。

2日目は、コーディネーターである中央大学教授の佐々木信夫氏と、参加している市議会議員の代表による課題討議が行われました。今回の研修に参加し、議会



には、行政の施策を市民目線でチェックする監視・監視機能があることを再認識することができました。本市においても、自治体運営や事業の執行について、執行機関がなすべきことを適切に実施しているか、その状況や効果等を検証・評価することを日ごろの心構えとして、議員活動に取り組むべきと強く感じました。



市議会は会期が終了すると閉会しますが、各常任委員会では、閉会中に各所管の事務調査を行っています。

# 市政をチェック!

## 閉会中事務調査

**総務文教常任委員会**  
郷土の宝を後世に



古くは縄文期にさかのぼり、多岐にわたる文化財の中から、「国指定史跡平林城跡」について調査しました。  
戦国期以降廃棄されたことにより、当時の遺構が手つかずのまま残されていることから、新たな発見に期待が高まるところです。  
文化財として学術的にしっかり残していくのは言うまでもなく、先人が築き上げたことを郷土の誇りとして、広く市民に知っていただくことの重要性を感じました。

**市民厚生常任委員会**  
地域に合った  
医療福祉が必要



介護療養型医療施設の医療法人山北会「肴町病院」を視察しました。  
主に、長期にわたり療養を必要とする要介護の方が入院されており、患者の8割が寝たきり状態となっています。基礎疾患としては、認知症が最も多くなっています。  
施設内を視察した後、戸澤病院長と質疑や意見交換を行い、在宅での医療や介護の課題などから、それぞれの地域に合った医療福祉制度の必要性を認識しました。

**経済建設常任委員会**  
安心安全な  
海岸線整備を



7月27日に山北地区、8月25日に上海府地区の海岸や国道345号等の現状について、村上地域振興局、区長会の皆さまと、地域の要望である越波対策や離岸堤、波消しブロック等の現状について現地調査を行いました。  
近年異常気象が頻発する中で、海岸線約50kmを有する村上市としては、国道345号の越波による交通障害や陥没などが心配されることから、早急な整備が必要であると再認識しました。

| 委員会       | 調査日   | 調査事項  |
|-----------|-------|---|
| 総務文教常任委員会 | 7月29日 | 消防団車両更新計画及び消防本部・署の体制について<br>国史跡「平林城跡」の保存・整備状況について |
| 市民厚生常任委員会 | 8月24日 | 市内の終末期医療についての現状調査と医療担当者との意見交換                     |
| 経済建設常任委員会 | 7月28日 | 山北地区の海岸地域の現状把握について                                |
|           | 8月25日 | 上海府地区の海岸、国道等の現状について                               |

# 人形浄瑠璃

広報特別委員会委員が  
おじゃましました！

## 人形浄瑠璃の魅力を広めたい

田村 初美さん (塩谷)



人形浄瑠璃とは、語りと三味線に合わせて人形を操る古典芸能の人形劇のことです。

村上市の市制5周年記念事業として、創作オペラ「安寿と厨子王」が市総合文化会館で上演されました。私は台本の原案づくりを依頼され、資料収集のため佐渡を訪れた際に出会ったのが、文弥人形と呼ばれる人形浄瑠璃でした。

私は人形浄瑠璃の世界にすっかり魅了され、有志の方々のご協力をいただいて、佐渡の猿八座による「信太妻(しのだづま)」を、地元の円福寺で上演しました。喜怒哀楽の表現豊かな語り、素朴ながらも人間以上にけなげな人形の動きに、観

客の子どもからお年寄りまですっかり見入っている様子でした。また、文弥人形と円福寺の古寺の雰囲気とがぴったりと合っていたように感じました。

これまで市内で、猿八座による9回の公演を行いました。今年9月には耕雲寺開山忌事業で、10月には荒川地区公民館で上演し、大変多くの方に楽しんでいただきました。

これからも年1回程度、人形浄瑠璃の公演を企画する予定です。ご覧いただければうれしく思います。

## 議会の一コマ

10月18日



村上小学校2年生の児童7人の皆さんが、生活科の学習「町たんけん」で市役所を訪れ、議場を見学しました。

児童の皆さんは元気にあいさつし、議場に入る際にはきちんと一礼。メモを取りながら真剣に議会についての説明を聞いていました。

## 平成28年 第4回定例会のお知らせ(予定)

|                 |            |                            |
|-----------------|------------|----------------------------|
| 11/15日          | 火          | 請願・陳情の提出期限<br>(正午まで)       |
| 29日             | 火          | 定例会初日(本会議)                 |
| 12/1,2,<br>5,6日 | 木・金<br>月・火 | 一般質問(本会議)                  |
| 7日              | 水          | 総務文教常任委員会<br>一般会計予算審査特別委員会 |
| 8日              | 木          | 市民厚生常任委員会<br>一般会計予算審査特別委員会 |
| 9日              | 金          | 経済建設常任委員会<br>一般会計予算審査特別委員会 |
| 13日             | 火          | 一般会計予算審査特別委員会              |
| 16日             | 金          | 定例会最終日(本会議)                |

\*この日程は変更されることがあります。  
\*開会時間は午前10時です。